

東京学芸大学文部科学省委託「高等学校における日本語指導体制整備事業」2022
 - 高校生の日本語指導・教科学習支援 - 高等学校・支援団体からの報告 -
 情報交流会 - 2

敬和学園高等学校における 日本語指導・教科学習支援

私立敬和学園高等学校
 (新潟県新潟市)
 白杵 由美子
 2022年10月9日

目次

1. 概要
2. 受入状況
3. 取出し
4. 教科目標・指導内容
5. 教科設定科目
6. 卒業後の進路
7. おわりに

1. 概要① - 私立敬和学園高等学校 -



- ・開校：1968年
- ・課程：全日制普通科（男女共学）
- ・定員：1学年200名
- ・所在地：新潟市北区太夫浜325
- ・寮：男・女（各2館併設）
- ・教職員：90名

1. 概要② - 教育理念 -

建学の精神「敬神愛人」

キリスト教に基づく人格教育
 全人教育を行う

- ・個人の尊重
- ・国際的視野に立つ教育
- ・労作教育
- ・少人数教育
- ・寮教育



2. 受入れ状況

◆ 日本語指導を必要とする生徒(2022年度)

1年	3人	(ネパール、中国、パキスタン)
2年	4人	(ネパール、アメリカ、ロシア、パキスタン)
3年	2人	(ネパール、韓国)
計	9人	

3. 取出し - 内容 -

	正規生	留学生
受入期間	3年間	1年間
取出し教科	国語科	国語科
取出先教室	教務室内会議室	教務室内会議室
内 容	・日本語学習 ・教科学習	日本語学習
生徒数	9名	0名

4. 教科目標 - 目標 -

敬和学園高校で充実した
学園生活を送れるようにする

言語と文化の違いを大切に、
生徒一人ひとりに学ぶ力と学び続ける意欲が
備えられるように

1. 生活に必要な言葉を学び、充実した
学校生活を送れるようにする
2. 教科学習につながる日本語を学び、
それぞれの進路につなげるようにする



生徒及び教員からの反応

【 生徒 】

- 「授業で先生が言っていること、**わからない**・・・」
- 「教科書の言葉が**読めない**・・・」
- 「先生や先輩に話す時のことばが友だちと**同じじゃない**・・・」
- 「友だちの輪に**入れない**・・・」

【 教員 】

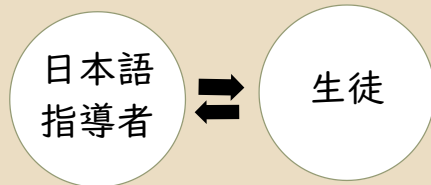
- 「友だちとは楽しく話しているのに、授業になると**寝ていることがある**」
- 「話していることや指示が通っているか**心配**・・・」

- ①. 支援環境
- ②. 日本語指導内容

①. 支援環境

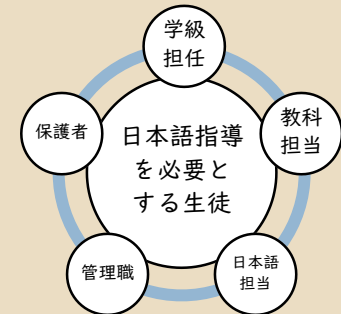
①支援環境-その1

日本語取出し環境の見直し



①支援環境-その2

連携 - 「つながり」 - (学校内)



教員 (学校・寮)
 カウンセラー
 養護
 司書
 事務
 給食
 施設
 運転

①支援環境-その3-

連携 - 「つながり」 - (学校外)

■ 生徒

- 1) 同一法人 敬和学園大学との交流
- 2) 外部団体による学習支援教室参加・ボランティア
- 3) 他校との学習発表会による交流 など・・・

■ 日本語指導担当

大学・外部の組織や団体、学校とのつながり

学習発表会資料①



オンライン学習発表会

テーマ	「明日の私 ~私が育った町、私が出会った人~」
対象	外国につながるを持つ高校生
発表形式	パワーポイントによる プレゼンテーション
発表時間	ひとり5分間
場所	オンライン上

学習発表会資料②



学習発表会資料③

はじめに

学習発表会について

- 内容 (オリジナル、自分らしい内容だったか)
- 話し方 (声の大きさ、速さ、ポーズなど)
- 態度 (表情、姿勢)
- 資料 (準備、見せ方など)

発表者の皆さんの良いところを見つけてください

選出

学習発表会資料④

選出方法について

- 内容 (オリジナル、自分らしい内容だったか)
- 話し方 (声の大きさ、速さ、ポーズなど)
- 態度 (表情、姿勢)
- 資料 (準備、見せ方など)

以上を参考にして、ベストスピーチ賞を選んでください。
あなたが、最も良かった人を2名あげてください。



学習発表会資料⑤



表彰

- ▶ ベストスピーチ賞 1名
- ▶ グッドスピーチ賞 2名

- ・表彰されることにより自信をつけることができた
- ・同じように日本語を学んでいる人がいることを知った
→もっと勉強してみたい

①支援環境-その4

支援環境の見直しと連携を意識した結果

- ・環境整備
⇒居場所づくり、連携の拡大
- ・ことばと生徒の成長発達
⇒「他者」との関わり

②. 日本語指導内容

②日本語指導内容-その1

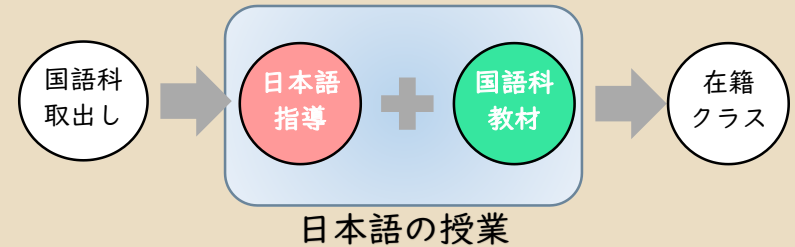
高校生を対象にした指導方法

高校生の日本語教育について
指導法が見つからない

手探りで試行錯誤を繰り返す

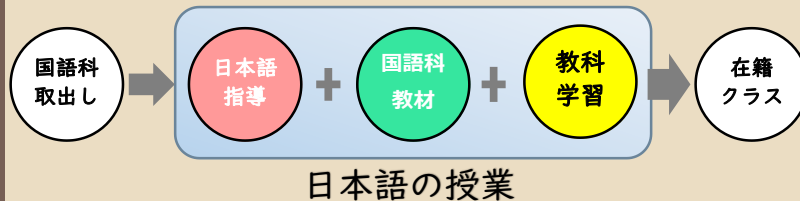
②日本語指導内容-その2

これまでの取組み



②日本語指導内容-その3

これまでの内容をふまえて



②日本語指導内容-その4

指導内容を見直した結果

学習面

- ・積極的に活動する → 普段の授業中の態度に変化
- ・テスト前もっと勉強したい → 姿勢、気持ちに変化
- ・もっと理解したい! → 定期テストで得点に変化

生活面

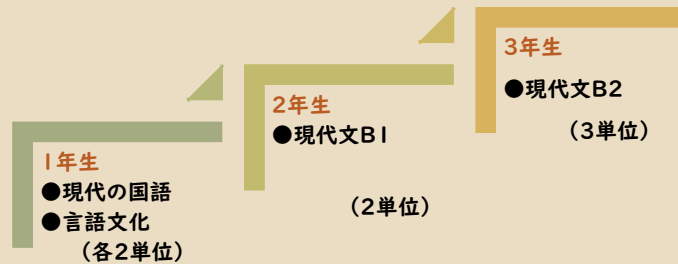
- ・友だちや先生に自分から声かけられるようになった。

連携面

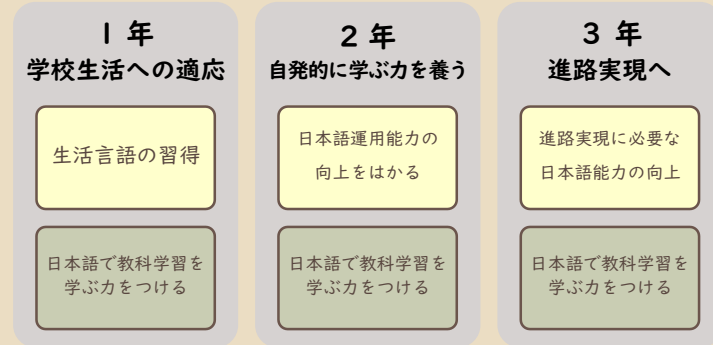
- ・生徒の学習状況がよりわかるようになった。

生徒一人ひとりを把握することで、
適切な支援方法を見つけることができるようになる

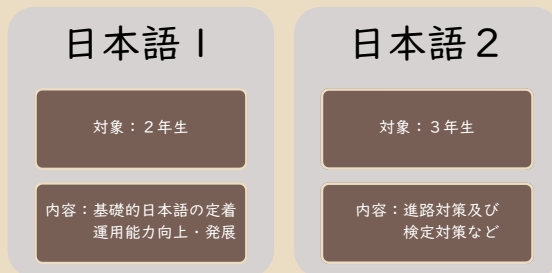
3. 取出し - 科目 -



4. 教科目標② - 3年間の目標 -



5. 学校設定科目① 「日本語1 および日本語2」開講



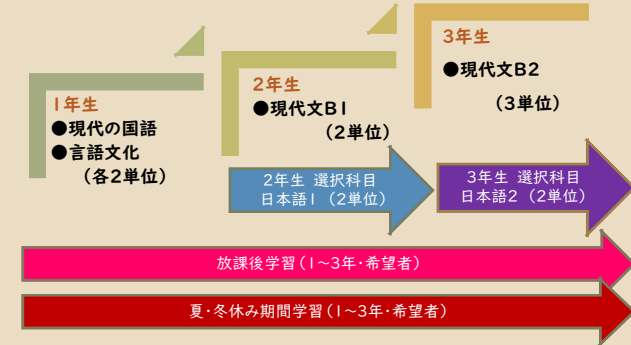
5. 学校設定科目② - 選択科目「日本語1」 -

日本語科		日本語1	単位数 2	■主な単元 ・学校生活や毎日の生活などで使用する新出語彙を文型と会話を並行して学ぶ。 ・視聴覚教材 (DVD・動画等) を使用し、日本の文化および言語に触れる。
2年	選択			
■内容 週2時間の選択科目である。日本語の四技能 (読む・書く・聞く・話す) を総合的に学ぶ。1年次の学習を定着・拡充させながら、日本語で日本語を学んでいく力を身につける。また社会や身近なテーマから他者の考えを知り、自らの考えを発信できるようになる。2年次終了までに日本語中級程度を目指す。				■評価方法 テスト、課題達成、授業態度、出席
■受講のための条件 日本語を母語としない生徒対象				

5. 学校設定科目③ - 選択科目「日本語2」 -

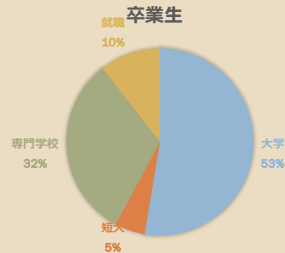
日本語科		日本語2	単位数 2
3年	選択		
■内容 週2時間の選択科目である。日本語の四技能（読む・書く・聞く・話す）を総合的に学ぶ。各自の習熟度に合わせ、日本語で日本語を学ぶ力を定着させる。また日本語ライティング、小論文、待遇表現など進路実現に必要な日本語を学ぶ。3年次終了までに日本語能力試験N2-N1を目指す。			
■受講のための条件 日本語を母語としない生徒対象			■評価方法 テスト、課題達成、授業態度、出席

5. 教科設定科目④ - 日本語科3年間の学び -



6. 卒業後の進路

敬和学園高校の進学：指定校推薦制度

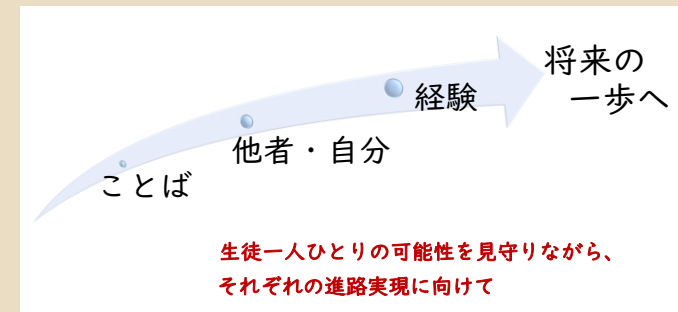


これまでの進学先

(日本語指導を必要とする生徒)

- ・進学先：敬和学園大学、他私立大学、海外大学
- ・就職先：県内外

7. おわりに



ご清聴ありがとうございました。

ご意見などありましたら
ぜひ、お聞かせ下さい
敬和学園高等学校 白杵由美子

